

# 北部公民館だより

発行 蒲郡市北部公民館  
蒲郡市清田町間堰 50 電話 69-9855  
e-mail hokubu@sk.aitai.ne.jp

## 心よりお悔やみ申し上げます

元旦に発生した能登半島地震で被災された皆さまへ、心よりお悔やみ申し上げます。被害に遭われた皆さまのご無事と、一日も早い復旧を心より願っております。

元旦に、友人とお茶をしていた時に近くの人から地震を知らせるアラームが鳴りました。私と友人の携帯は反応がなかったので、「え？地震？揺れてないよね？」とのんきに座って見回していたら、しばらくして照明が揺れ、揺れを感じました。「揺れてる。地震だね。」と、相変わらずその場で友人と確認していました。その後携帯に地震発生の知らせが入り北陸地方で大きな地震があったことを知りました。帰宅してテレビを見て、地震の被害を知りました。幾度と地震の避難訓練も経験してきたし、家族にも気をつけるように注意をしてきたけど、実際今回経験した震度では、警戒することも慌てることもなく余裕でいました。果たして、こんなことでいいのかと自分の行動を反省しました。

先日、1945年1月13日に起こった三河地震の被災経験を教えてくださいました。自宅裏の畑に、船の帆でテントを作り5家族くらいでしばらくしのいでいたそうです。そこから、三河地震について少し調べてみました。当時は、愛知県での震度を計測する地点が1ヶ所だったため正確な震度は記されていませんが、三河では現在の震度7に相当する揺れだったそうです。そのわずか37日前には東南海地震が発生しており、その時の地震で破損した住宅も修繕されず倒壊した家屋も多かったようです。しかも戦時中ということで集団疎開していた学童らが疎開先の寺院が倒壊して犠牲になったり、軍事工場の倒壊で多くの女学生が犠牲になったそうです。死者は2306人と記載されていました。

2011年の東日本大震災は記憶に新しく、情報社会の時代もあって被災状況は目を覆いたくなるほど生々しく現状が報道されました。地震・火災・津波とどれも心が痛くなる現実でした。今回の能登半島地震も、家屋の倒壊や火災、津波、土砂災害で多くの方が犠牲になりました。それから避難生活の影響で災害関連死の方もみえます。

私たちにできることは、被災された方のご無事を祈ることと少額の募金でも力になればということでしょうか。

そして一番大切なことは、将来起こるかもしれない地震の教訓として私たちが備えること学ぶことではないでしょうか。

北部公民館では、令和6年から災害から学ぶ講座なども考えていこうと思います。今後も地域の皆さまのご協力をお願いいたします。

## 新年のご挨拶を申し上げます



公民館長 羽田春雄

新年あけましておめでとうございます。令和6年の年頭に当たり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は公民館活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年は、コロナやインフルエンザが猛威を振るう中、公民館行事も積極的に推進し、無事に終了する事が出来たのも、地域の皆様のご協力があった事とお礼申し上げます。大変ありがとうございました。

体育祭は、最初から新しいやり方を検討し、スポーツレクリエーションと言う名前で地域の新しい体育祭が出来た事は、大変良かったと思います。

今年は公民館として各クラブや団体役員の方々により一層のご協力を頂き、楽しめる公民館活動を推進したいと思います。

新年早々北陸地方の大地震があり、羽田空港の飛行機事故等があり、大変な年の初めとなりました。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈願致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



運営審議会委員長 近藤久純

あけましておめでとうございます。幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

元旦には能登半島地震が発生し、被災をされ多くの方が亡くなりました。心からご冥福をお祈りします。

正月に実家に戻り家族団らんの中で被災をされた方、孤立集落で発見されるまで水とビスケット一枚で耐えた方などいろいろな方がおり、救助までに時間がかかっています。そうしているうちに、食料などが届くと地元住民が協力して食事を提供していました。近くの人と協力することが大切だということを学びました。

人と人をつなぐ北部公民館行事を楽しみにしています。



運営審議会委員長 尾崎俊文

新年を迎え皆様におかれましては希望に満ちた一年が始まったこととお喜び申し上げます。

一方、元旦におきました能登半島地震で被災されました方々にお見舞いを申し上げます。ニュースを見ていますと、大きな災害がおこったとき、一番はじめは地域のみinnで助け合うことが大切だということを感じる毎日です。あらためて地域コミュニティの核となる公民館活動の重要性について感じています。

昨年は新型コロナ感染症が落ち着いて、中断されていた公民館活動も再開できるようになりました。公民館活動を通じて北部地区の交流がより深まることを願っています。

## 北部保育園長 脇田 百合子 「新しい年になりました」

新しい年が始まり、寒い日も増えてきましたが、子ども達は変わらず元気いっぱい遊んでいます。

正月休みが終わりたくさんの子が登園してきた頃、「新年の会をしました。今年は、コロナウイルス感染症予防ではなく天井改修工事の為に遊戯室が使えず各クラスで行いました。「福笑い」「こま回し」「けん玉」等のお正月遊びを教してもらったりお年玉をもらったりしました。保育園ではいろいろな行事を行っていますが、その中で何を知って欲しいのか、どんなことを経験して欲しいのかを考えて保育士は準備します。今回は、「福笑いは面白い顔ができるからたくさん笑うよね、笑う門には福来るとい言葉のように新年の幸せを願う意味があるんだよ。」また、「こま回しをする時に音がするでしょ！あの音で悪いものを吹き飛ばすって言われているんだって」と伝承遊びの由来を聞くこともできました。担当の先生の準備も素敵でした。新年の挨拶は未満児クラスは先生と一緒に挨拶をし、年長児は「今年もよろしくお祈いします。」まで言うことができ、そんなところからも年齢の違いを改めて感じる事ができました。どの年齢の子もいろいろな場面で成長を感じるこの頃です。

十二月の幼児の発表会の時、未満児が時々お客さんになっていた未満児が一月には発表会をしました。舞台の上からお家の人を見て、涙が出たり、お客さんがたくさんでいつもより声や動作が小さくなったりした子もいましたが、その日が一番大きな声やいっぱいの笑顔の子もおり、笑顔あふれる時間になったと思います。

年下の子が日頃の生活や遊びの中で年上の子と関わり、一緒に遊ぶことで「自分もこんなことができるようになりたい」と憧れ、挑戦したり、自分より小さな子に優しくしたりする様子も見られます。兄弟の人数が少なくなってきた今、素敵な関わりだと思っています。

## みんなで歩こう健康づくり大会

1月1日(月)の元旦、早朝からたくさん参加者が集まり予定通りみんなで歩こう健康づくり大会を開催しました。

昨年より参加者は多く、参加された方は皆さん笑顔で完歩されていました。

無事に終わることが出来ましたのも、ご協力いただいた参加者の皆さん、そして準備から片付けをしていただいた、スポーツ推進委員をはじめ地区体育委員、役員の皆さまのおかげです。心から感謝いたします。ありがとうございました。

## 新春グラウンドゴルフ大会

1月7日(日)、北部小学校の運動場で新年会のグラウンドゴルフ大会が行われました。

今年一年も、皆さんが元気にグラウンドゴルフを楽しんで、心身ともに健康でいられることを願っています。

結果は、次の通りです。

優勝 稲垣 国勝 様

準優勝 飯田 源治 様

三位 渡辺 豊司 様

おめでとうございます





成人の日まず仏壇へ着飾る娘	八千代	静里句会 (一月八日)	定例句会
枝々に花のやうなり初みくじ	美子	ロボットに運ばれてくる七日粥	
手作りの門松ミニの笹を添え	美佐子	連なれる低き山より初日出づ	
なずな粥湯気吹き合うて老いふたり	みつ子	我が庭の逸れ狸に騒めける	
読初や宮沢賢治繙いて	正子	神の燭仏の燭もお正月	
保育士に付き添われ児ら初詣	美樹枝		
	しげ		
	美津江		
	多江子		
	令佳		

行事予定<2月>

7日(水)	運営審議会	会議室	18:30~
10日(土)	お話広場	和室	10:00~
10日(土)	楠の会閉講式	会議室	10:30~
17日(土)	子ども会総会	2階ホール	11:00~
17日(土)	女性部総会	会議室	19:00~
18日(日)	少年野球総会	2階ホール	15:00~
20日(火)	若大留年式	2階ホール	12:30~
25日(日)	少年野球卒団式	2階ホール	11:30~

~編集後記~

今月号から、様式が変更になりました。これからも、地域の皆さまにいろいろな情報をお届けしたいと思います。